

静岡県の“子育てにやさしい企業” PickUp

静岡県内にある企業で子育てしながら活き活きと働く女性を紹介していきます。
今、子育て中の方、これから子育て予定の方、必見です。



打桐さんの平均的な1日

5時10分	起床・朝食の準備など 家事
7時25分	長男の登校見送り
8時	出勤
8時30分	業務開始 主に、 電話応対、会計業務
12時	お昼休み
16時45分	退社
17時15分	保育園お迎え、 学童お迎え
18時	帰宅 夕食 入浴
21時30分	子供の寝かしつけ
22時	洗濯
22時30分	就寝

子育て支援制度が充実。 恵まれた職場環境で、 子育てとの両立が無理なくできます。

社会福祉法人 磐田市社会福祉協議会 打桐清乃さん

打桐さんプロフィール／今年で12年目を迎える総務課のベテラン職員。これまで2回、それぞれ1年ずつの育休を取得し、正職員として復職。8歳の長男と4歳の長女を持つ2児のママ。

育休の取得やその後の復職について不安はありましたか？

打桐さん「8歳の長男出産時の育休取得の際は、まだ現在の磐田市福祉協議会が大規模合併の前で、職員の数も少なく、育休制度があるものの、業務に支障が出るのではと、育休取得には勇気が要りました。ですが、仕事を辞めたくない気持ちも強く、ずっと長く勤めたいと思っていましたので、思い切って取らせていただきました。私が当時初めての育休取得者でしたね。お休み中の1年はあっという間で、復職の際は、仕事については全く問題なかったのですが、保育園への入園がなかなか大変でした。1月生まれなので最初は認証保育園に入園し、1ヶ月後に認可保育園に入れるとの連絡をいただいたのですが、母子共に生活のリズムに慣れてきた頃で

もあったので、そのままの保育園で継続することにしました。幸い、その認証保育園がその後、認可保育園になつたので卒園まで継続できました。」
仕事と子育ての両立で大変なことはありますか？

打桐さん「子育てをしながら働くことが当たり前のように職場の風土として定着し、子育て支援制度がかなりきちんと整備されていますし、ワークライフバランスへの取り組みも女性職員に限らず全職員で実施していますので、とても恵まれた環境だと思います。今は、時短制度を利用させていただいていますので、時間が短い分、仕事の段取りを工夫し、効率よく業務をこなすことができています。」

ご家族の理解や協力はいかがですか？

打桐さん「主人は自営のサービス業なので、土日はほぼ居ない状況なんです。でも平日お休みの時は保育園のお迎えに行ってくれたり、時間があれば子供たちと過ごしてくれたりしています。私の両親も主人の両親も近くに住んでいますので、いざという時は助けてくれるので安心です。」

将来の夢を教えてください。

打桐さん「とにかく子供たちの成長が楽しみです。子供は自分を写す鏡というじゃないですか。だから、どんなふうに成長するのか、ちょっとドキドキな気持ちと、楽しみな気持ちとが入り混ざっている感じですね。」

これから仕事をしたい、復職しようと思っている女性に向けてメッセージをお願いします。

打桐さん「これからは女性も働かないこと、生活もなかなか大変なのかなと思います。企業も努力し、制度も変わってきていますので、子育て支援制度の産前産後休や育休などはぜひ利用したほうがいいと思います。あまり構えなくても、案外無理なく両立はできますよ。」



社会福祉法人 磐田市社会福祉協議会 TOPの声



事務局長
杉浦聖氏

ワークライフバランス実現への取り組みで、組織も地域社会も変わります。

共に支えあう地域福祉社会の実現に携わる私どもとしましては、職員全員の生活の充実が業務にもよい影響として波及することと思い、職員の仕事と生活の調和「ワークライフバランス」の推進に積極的に取り組んでいます。平成20~21年の2年間、(財)21世紀職業財団より「職場風土改革促進事業主」の指定を受け、同財団のアドバイザーに指導いただきながら取り組みを

進めきました。現在、全職員49名のうち34名が女性で、2回目の育休取得者が3名、育児短時間勤務の制度を活用している職員も3名います。育休中の業務については人材の補充をすることなく部署内でサポートしあい、復職後も安心して戻れる職場づくりがでています。また、ノーワークデイや時差勤務制度などの導入で、効率よく円滑に仕事が進み職場環境もよりよくなっ

てきていると実感しています。まだまだ課題はありますが、今後も更なる充実を目指して取り組みを継続していきたいと思います。

企業プロフィール／社会福祉協議会は、社会福祉法(第109条)に基づき、全国的なネットワークを活用しながら、地域の福祉課題や要望に沿った活動を開催しています。磐田市社会福祉協議会は、平成17年に合併し現在に至ります。所在地／磐田市国府台